

令和元年12月26日  
県土整備部技術管理課  
043-223-3111

## 「ちば千産技術」の発表会について

県では、県内の建設関連企業の技術力や開発意欲の向上のため、公共工事等で活用可能な新技術・新工法を「ちば千産技術」として広く情報発信し、その活用や普及を促進する取組を行っております。

このたび、令和元年度第2回目の公募を行ったところ、3技術の応募がありましたので、その内容を土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）で発表します。

### 1 令和元年度第2回「ちば千産技術」公募提案技術

番号	技術の名称	提案者
1	上下分割式 偏芯自由勾配側溝「分割偏芯Cドレーン」	共栄建材工業(株)
2	環境配慮型型枠「カタパネル」	天馬(株)
3	雨水貯留ハイブリット式 災害時用トイレ「レスキュート」	ゼニス羽田(株)

※県土整備部技術管理課ホームページ（県内企業が開発した新技術「ちば千産技術」のページ）に掲載

（[https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/shingi\\_jutsu/teian.html](https://www.pref.chiba.lg.jp/gikan/shingi_jutsu/teian.html)）

### 2 土木技術講習会(ちば千産技術・新技術発表会)

日時：令和2年2月12日（水）午後1時00分から午後5時00分

場所：千葉県教育会館 新館5階 501会議室(千葉市中央区中央4-13-10)

対象者：千葉県・市町村技術系職員及び建設コンサルタント・建設業団体会員

内容：ちば千産技術3件、新技術8件の発表

その他：本講習会は(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム及び(一社)建設コンサルタンツ協会CPDプログラムに認定されています。

## 「ちば千産技術」の概要

### 1 対象案件

県内に本社又は自社工場のある建設関連企業（協会、組合等を含む）が中心となって開発し、次の条件を満たすもの。

- (1) 公共工事等で活用可能な技術
- (2) 土木工事共通仕様書等、各種基準を踏まえ導入が可能なもの
- (3) 新技術内容の公表に異存がないこと
- (4) 技術に係る特許権等の権利について問題が生じないこと

### 2 情報発信の方法

- (1) 県土整備部技術管理課ホームページ（ちば千産技術・新技術のページ）に掲載
- (2) 県及び市町村職員などを対象に開催する土木技術講習会（ちば千産技術・新技術発表会）での発表（8月・2月）及びちば千産技術展示会（8月）での展示

### 3 提案方法（令和元年度第2回公募）

- (1) 公募期間 令和元年11月1日（金）から12月6日（金）まで
- (2) 提案書 千葉県ホームページに掲載の規定様式にて技術管理課へ提出
- (3) ヒアリング 提案受付後、提案内容に関し技術管理課職員がヒアリングを実施

### 4 過去の提案状況

「ちば千産技術」は平成25年度より取組を行っており、令和元年度第1回公募までに67技術について紹介を行いました。